

## ■ 第23回 多摩川流域セミナー

「五感で調べる多摩川の水」～子どもといっしょに川を楽しもう！～

午前の部は、悪天のため中止になりました。

今回のセミナーのテーマは、多摩川の「水質」です。

今、多摩川の水に何が求められているのか？

今までの化学的な水質調査に人間の感覚を組み合わせ、より分かり易く適切に多摩川の水を知る取り組みを行います。実際に「川に入って」「見て」「触れて」「味わって」多摩川を感じ、いっしょに多摩川の水環境について考えてみませんか？

### ● 日時

・・・平成18年9月18日(月・祝)10:00～16:30

### ● プログラム

・・・午前の部【AM】10:20～12:00《とどろき水辺の楽校！》

#### (1) がさがさ体験

水辺の草の中に潜んでいる魚や昆虫等を一緒に探してみよう！

#### (2) 体験型水質調査

パックテストを使って川の水質を調べてみよう！

#### (3) 鮎試食・きき水

多摩川で育った鮎を食べ、多摩川の美味しい水を飲もう

★ 昼食は持参してください。

★ 雨天の場合は午前の部は中止となります。(小雨決行！)

雨天時連絡先:090-5814-9604 鈴木

・・・午後の部【PM】13:30～16:30《会館とどろき(けやきの間)にて》

#### ★ 話題提供

・「多摩川を好きになって」(宮内中学校の生徒と野口教諭)

・「多摩川の水質・昔と今」(柴田浩幸・京浜河川事務所)

・「多摩川の水ってきれいなの？」(遠藤 保男・TBネット)

★ ディスカッション(15:20～)\* 終了予定時間(16:30)

### ● 問い合わせ先

・・・多摩川流域懇談会事務局 NPO法人多摩川エコミュージアム

TEL.FAX.044-900-8386  <http://www.seseragikan.com>  [office@seseragikan.com](mailto:office@seseragikan.com)

主催:多摩川流域懇談会



## ■ 第23回 多摩川流域セミナー 開催報告

「五感で調べる多摩川の水」～子どもといっしょに川を楽しもう！～

主催：多摩川流域懇談会

平成18年9月18日月曜日（敬老の日）、「第23回多摩川流域セミナー」を行いました。

今回は、「五感で調べる多摩川の水～子どもといっしょに川を楽しもう！～」というテーマのもと、「午前の部」は、多摩川で“がさがさ体験”“体験型水質調査”“鮎試食・きき水”などを行う予定でしたが、当日早朝から降り出した雨の影響により、「午前の部」は中止となってしまいました。

しかし、会館とどろき（川崎市中原区宮内）で行った「午後の部」には、80名を超える皆さんにお集まり頂き、大変有意義な議論を行うことができました。



\*

長島保さん（TBネット）からの開会挨拶の後、最初の話題提供は、宮内中学校のみなさん（生徒さん5名と野口先生）による、水辺の楽校・宮内分校の活動報告「多摩川を好きになって」です。

「水辺の楽校・とどろき校」で育ったみんなが中学生になり、「水辺の楽校・宮内分校」が開校しました。生徒さん自身が制作や編集をしたというスライドやビデオの映像は、とても楽しくわかりやすいものでした。



次の話題提供は、遠藤保さん(TBネット)による「多摩川の水ってきれいなのか?」です。

多摩川の水は、以前よりきれいになっているのか?水面が見えないほど洗剤で泡立っていた1970年代と、現在の「調布取水堰」付近の比較や、BOD・硝酸性窒素・大腸菌[\*1]による水質の汚濁の変化など、専門的な内容も交えながらの発表でした。



最後は、柴田浩幸(京浜河川事務所・河川環境課)より「多摩川の水質・昔と今」です。

下水道の普及に伴ってBOD・NH<sub>4</sub>-N[\*2]は減少しましたが、窒素やリンはあまり変わらない事などを、データと共にご報告いたしました。



15分の休憩の後は、ディスカッションです。

水質に関する話題を始め、底生生物や付着藻類に関する質疑、川の“臭い”に対する対策など、様々なご意見が飛び交いました。

「川を汚さないようにするために、私たちができることは何か?」「きれいに変わった多摩川をどのように次世代に伝えていくか?」を皆さんと一緒に考えました。



また、話題提供をして頂いた宮内中学校のみなさんからは「鮎が美味しかった。」「川に入った時、前より気持ちわるくない」「もっときれいになったら、頭まで浸かってみたい」などの率直な意見も頂きました。



最後に、京浜河川事務所長の森吉尚より、閉会のご挨拶と、宮内中学校のみなさんへの感謝状の贈呈を行いました。



\*

今回は残念ながら、多摩川の水を「五感」で調べる事はできませんでしたが、多摩川の水質について様々なご意見を交わす事ができました。次回は12月2日に「ニヶ領せせらぎ館」で行う予定です。引き続きたくさんのご参加をお待ちしています。

会場前と休憩時には、河川敷で行う予定だった多摩川で捕れた鮎の試食と、「浅川流域情報配信システム(仮)」のデモや、ブースでお配りする予定だった缶バッジなどを展示しました。



- \*1・・・NH<sub>4</sub>-N(アンモニア性窒素):アンモニウム塩をその窒素量で表したもの。
- \*2・・・付着藻類:河床の石や底泥、水中植物などに付着している藻類の総称。